



オルフェオ 取扱説明書

ORFEO



はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

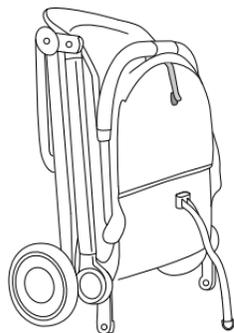
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、必要ときにすぐ取り出せる場所に保管してください。

本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

本取扱説明書に記載されている説明用のイラストは、操作方法を分かりやすく示すために実際の製品の仕様と異なる箇所がある場合があります。

- 本製品はストローラーと呼称します。

同梱品を確認する



本体



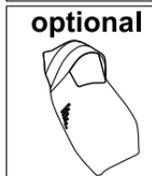
取扱説明書(本書)



カーシートアダプター
(別売り)



バンパーバー
(別売り)



レインカバー
(別売り)

お使いいただく前に

同梱品を確認する

目次

お使いいただく前に

同梱品を確認する	2
年齢・体重のめやす	5
安全上のご注意	6
お願い	14
各部の名称	15
セットアップする	16

基本的な使い方

ストローラーを開く	18
シートをリクライニングさせる	20
レッグレストを調節する	22
キャノピーをつかう	23
ストローラーを折りたたむ	25
5点式安全ベルトをつかう	30
<ul style="list-style-type: none"> 5点式安全ベルトをはずす 5点式安全ベルトを装着する 肩ベルトの高さを調節する ベルトの長さを調節する 	
後輪にブレーキをかける	34
ホイールを取りはずす	35

専用アクセサリー（別売）つかう

レインカバー（別売）をつかう	37
バンパー（別売）をつかう	39

点検とお手入れ

点検について	41
<ul style="list-style-type: none"> 日々の点検 	
お手入れ方法	42
<ul style="list-style-type: none"> シートカバーを取りはずす キャノピーを取りはずす シートカバーを洗濯する 汚れを拭き取る 	
保管する	52
廃棄する	52

アフターサービス

お問い合わせ	53
保証規定	53
ユーザー登録のお願い	54
保証書	55

年齢・体重のめやす

警告

使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。長時間お子様を座らせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。

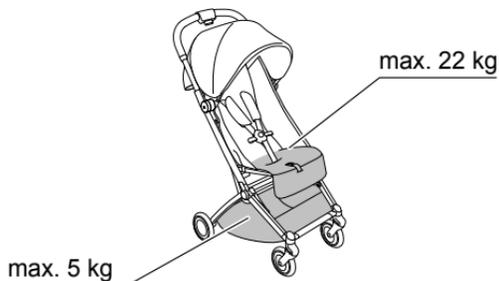
乗車時、荷物積載時の注意事項

- 本製品の規定重量は生後1ヶ月頃から22kgまで、ショッピングバスケットは5kgまでです。それ以上のお子様や荷物を載せないでください。

規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。

本製品の規定重量及び適応年齢は、

「生後1ヶ月頃からお子様が22kgに達するまで」をご使用の目安にしていますが、お子様の個人差、体調等に十分注意を払い、適切なご判断のもとご使用ください。



安全上のご注意

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると

「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

⚠ 警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子様に乗車したまま折りたたまないでください。
- ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。

不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子様や使用者がケガをするおそれがあります。

使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- ご使用中は、決してお子さまから目を離さないでください。お子さまを乗せたまま本製品から離れたり、手を離したりしないでください。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。長時間お子様を座らせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。
- ご使用前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。
- ご使用前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- トラベルシステムを使用するときは、ご使用前にベビーシートがアダプター（別売）に正しく取りつけられていることを確認してください。
走行中にベビーシートが転落したり、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ベビーシートを脱着するときは、お子さまが接続部などに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。また、ご自身の手や指などはさまないように注意してください。
- 許可されていないベビーシートを取りつけて使用しないでください。
走行時にストローラーが転倒したり、シートが落下するおそれがあります。対応するベビーシートについては、弊社カスタマーセンターへお問い合わせください。
- ハンドルに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーに寄りかかるなど、ストローラーの一部に大きな力をかけないでください。
ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 走行するときは、ハンドルをしっかり保持してください。
- エスカレーターや階段など大きな段差がある場所では使用しないでください。
- 凍結路、濡れた床面などのすべりやすい路面上で使用しないでください。
- ストローラーは、ゆっくり歩いて押してください。
ランニング、インラインスケート、ローラースケート、自転車乗車などをしながら押すと、バランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーを2台以上連結したり、他の製品や自転車などと接続して使用しないでください。
- ご使用中は、お子さまがストローラーにはさまれたり、ぶつかったりしてケガをしないよう、お子さまから目を離さないでください。また、まわりや路面の状況に注意を払って使用してください。
自動ドア、回転ドア通過時や、エレベーターの利用時などは、はさまれたり、ぶつかったりしないよう、特に注意をしてください。
- ストローラーの操作や取り扱いは、適切な状況判断ができる大人が行ってください。

- ストローラーでお子さまを遊ばせないでください。
- 急坂、悪路などを走行するときには、ストローラーをしっかりと保持してください。

急な坂道、悪路などでは、走行中に前輪が急激に向きを変え、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。

- お子様に乗車した状態で、製品を持ち上げないでください。
- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

- 電車やバスなどを利用するときは、ストローラーにお子様を乗せたまま乗降しないでください。

ドアやすきまにストローラーがはさまったり、バランスを崩したり、他の人にストローラーがぶつかるおそれがあります。

- バンパーバー(別売)やベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバー(別売)を取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- **本製品の規定重量は生後1ヶ月頃から22kgまで、ショッピングバスケットは5kgまでです。それ以上のお子様や荷物を載せないでください。**
規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。
- **ストローラーに2人以上のお子様をのせないでください。**
- **ストローラーの上にお子様を立たせないでください。**
お子様がレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- **ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかりと固定してください。**
お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります
- **ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかりと保持してください。**
- **5点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。**
適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- **お子様の乗降などは、後輪ロックがかかっていることを確認し平坦な場所で行ってください。**
- **お子さまをキャノピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。**
- **ショッピングバスケット以外の場所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。**
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- **ショッピングバスケットに鋭利なものを入れしないでください。**
- **ショッピングバスケットの規定重量は5kgです。規定重量以上の荷物を入れしないでください。また、ショッピングバスケットに荷物を積むときは、均一に偏りがないようにしてください。**
荷物が偏ると、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- **ストローラーにお子様を乗車させるときは、お子様の衣服などがシート外に垂れないよう注意してください。**
衣服が車輪に絡まるおそれがあります。
- **本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取りはずした状態でストローラーを使用したり、ストローラーを分解しないでください。**
- **折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。**
破損したり、強度が低下して、お子さまや使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

- **本製品にはサイベックス社の純正アクセサリー以外のものは使用しないでください。**
窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- **パーツの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。**
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- **晴天時や気温の高いときは、レインカバー（別売）を使用しないでください。**
お子様が熱中症になるおそれがあります。
- **レインカバー（別売）を使用するときは、キャンピをを広げて正しく装着してください。**
レインカバーがお子様の顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- **レインカバーを（別売）使用するときは、着脱の時をはじめ、レインカバー（別売）がお子様の顔にかからないようにしてください。**
- **レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。**
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- **強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、十分にご注意ください。**
ストローラーがあおられて転倒しお子様がケガをしたり、レインカバーがお子様の顔にかかり窒息するおそれがあります。
- **本製品純正のベビーシートアダプター（別売）以外のアダプターを取りつけないでください。**

その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子様や使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行なわないでください。
- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつければ、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。
- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

熱くなったストローラーに触れてお子様やお客様がヤケドをしたり、樹脂部分に変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注意

開閉時の注意事項

- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください。
ストローラーが破損するおそれがあります。
- ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを後側に閉じてからたたんでください。
キャノピーが破損するおそれがあります。

使用時の注意事項

- 本取扱説明書を正しくお読みになった後は、必要となきにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないように慎重に行ってください。
- キャノピーの上に荷物を載せないでください。
キャノピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。
- お子様の乗車中にリクライニングさせるときは、お子様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。
- 電車やバスなどに乗車中は、ストローラーをたたんで置いたり、あるいは、動かないように固定してください。
- ストローラーを持ち運ぶときは、まわりに注意して行ってください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- ショッピングバスケットに荷物を積むときは、ショッピングバスケットから荷物がはみ出さないようにしてください。
ストローラー走行中に、はみ出した荷物が第三者に接触するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、平坦でまわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- レインカバー（別売）はよく乾燥させてから保管してください。
カビが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- バンパーバー（別売）に強い力を加えたり、荷重をかけ続けしないでください。
バンパーバーの変形・破損・怪けにつながる恐れがあります。

その他の注意事項

- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。
- シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。
カビが発生すると、お子様の健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- シートカバーを洗濯をするときは、背板パネルを抜き取ってから行ってください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。

お願い

- ストローラーをスムーズに開閉できない場合は、無理な力を加えず本取扱説明書をお読みください。
- ストローラーの警告ラベルを切り取ったり、改変しないでください。
- 砂や泥・水溜りのある場所での使用は避けてください。万一砂や泥が付着した場合は速やかに取り除いてください。
- 曲がった道やでこぼこした道では、ストローラーを注意深く操作してください。繰り返し与えられる衝撃はストローラーにダメージを与えます。
- 過荷重、誤った開閉、非純正アクセサリ（チャイルドシート、バッグフック、レインカバー、二人乗りのボード、取り付け式ネット等）の使用は、ストローラー破損の原因となります。これらの原因による破損は保証の対象となりませんので、ご注意ください。

各部の名称



セットアップする

警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子さまがストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子さまが手や指などをさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をささみケガをするおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。
不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子さまや使用者がケガをするおそれがあります。

使用時の注意事項

- ご使用前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。

パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

- サイバックスが指定するホイール以外のホイールを取りつけないでください。
- パーツの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

注意

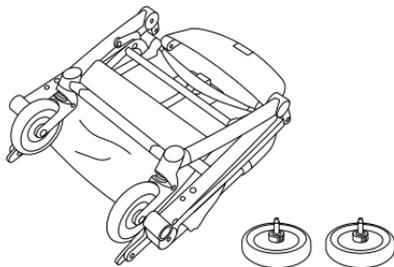
使用時の注意事項

- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないよう慎重に行ってください。

パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

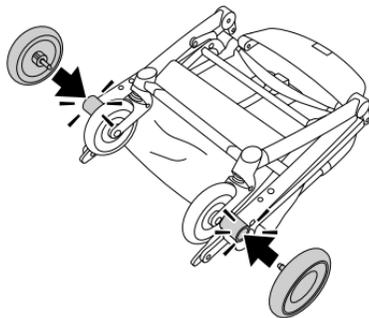
- パーツやアクセサリーの着脱は、平坦でまわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

ホイールを取りつける



① 後輪の車軸をフレームの接続部分に、それぞれ「カチッ」と音がするまで差し込みます。

注) 車輪を取りつけた後に、必ず車輪をひっぱり、正しく取りつけられているか確認してください。

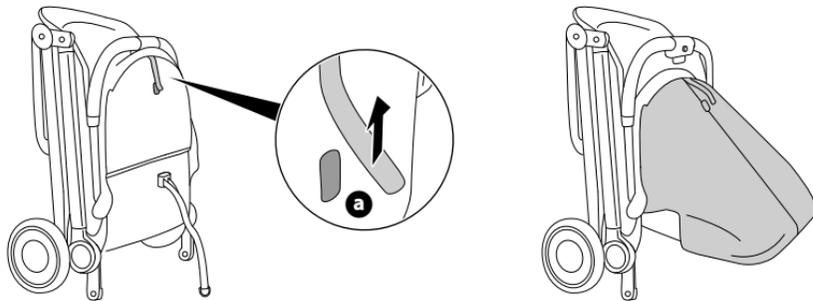


ストローラーを開く

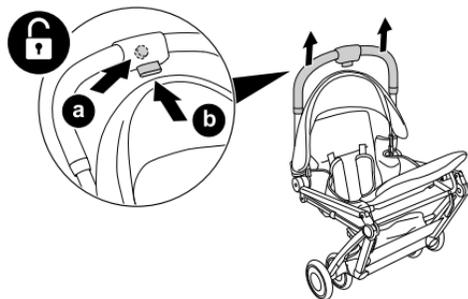
警告

開閉時の注意事項

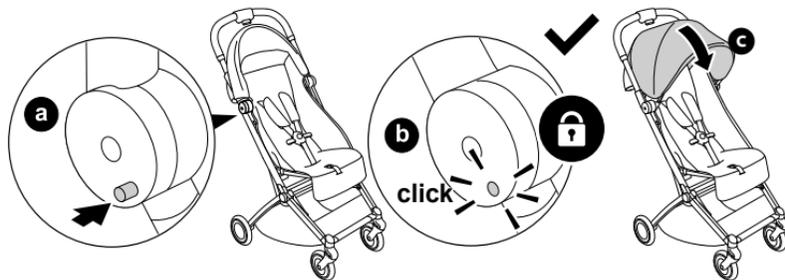
- 開閉するときは、お様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子様の手や指などはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。
不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子様や使用者がケガをするおそれがあります。



- ① 上図のようにホイールが地面に接地するよう本体を置きます。
- ② 面テープをはずします(●)。



③ 開閉ボタンを押しながら (a) (b)、矢印の方向にハンドルを広げ引き上げます。



④ フレームロックインジケータ(●)が本体に収まり見えなくなるまでフレームを開きます(●)。フレームがロックされ、折りたたまれないことを確認してください。

⑤ キャンopiesを広げます(●)。

シートをリクライニングさせる

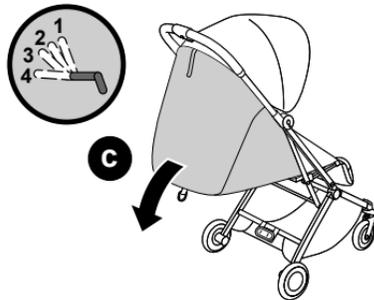
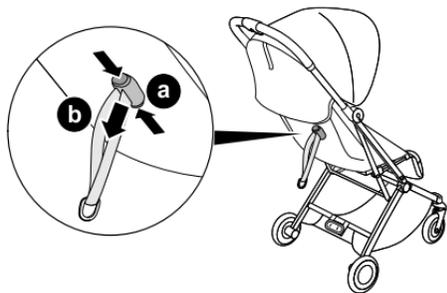
⚠ 注意

使用時の注意事項

- お様の乗車中にリクライニングさせるときは、お様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。

基本的な使い方

シートをリクライニングさせる



- ① リクライニングアジャスターのボタンを押さえ(●)下にスライドさせて(●)シート角度を調節してください。(4段階)
※ 急に角度が変わらないようお子様の体重を支えながら行ってください。

レッグレストを調節する

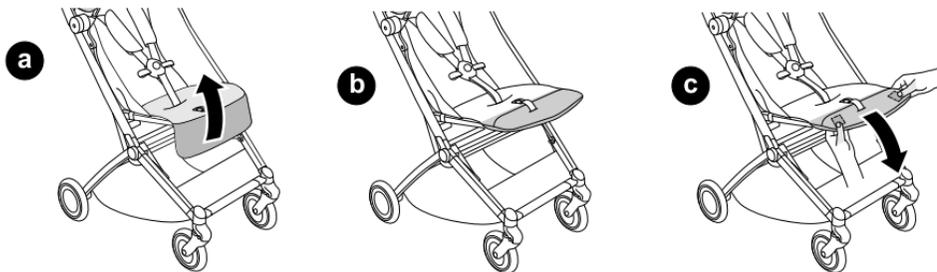
⚠ 警告

乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーの上にお子様を立たせないでください。
お子様がレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。

POINT!

お子さまの姿勢や成長に合わせてレッグレストを調節することでより快適な姿勢をキープできます。



- ① レッグレスト側のシートカバーを掴み、レッグレスト持ち上げます (a)。レッグレストが上がった状態は、お子様が足を伸ばして座ることができます。
(b)。左右のレッグレストエクステンションを掴み押し下げること、レッグレストを下げるすることができます (c)。

キャンピーをつかう

⚠ 警告

使用時の注意事項

- キャンピーを前方に倒して使用するときは、常にお子さまの様子に注意してください。

シート周辺に熱気が溜り、熱中症などを引きおこすおそれがあります。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- ご使用中は、キャンピーが正しい位置に固定されており、お子さまの顔にかかっていないことを確認してください。

キャンピーがお子さまの顔にかかるおそれがあります。

- レインカバー（別売）を使用するときは、キャンピーを広げて正しく装着してください。

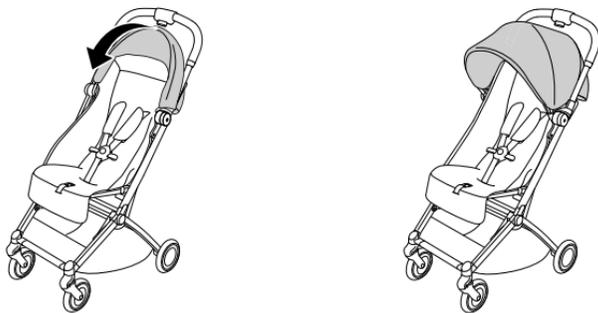
レインカバーがお子様顔にかかり、窒息するおそれがあります。

⚠ 注意

使用時の注意事項

- キャンピーの上に荷物を載せないでください。

キャンピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。



- ① キャンピーのつばを持ちながら、矢印の方向に引っ張ります。

ストローラーを折りたたむ

警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには、必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。

- お子様に乗車したまま折りたたまないでください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

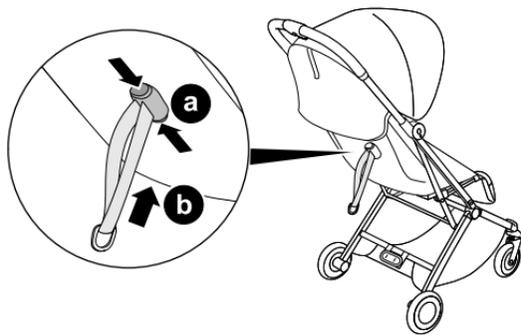
- 折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。
破損したり、強度が低下して、お子様や使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

注意

開閉時の注意事項

- ハンバーバー(別売)を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください。
ストローラーが破損するおそれがあります。
- ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。

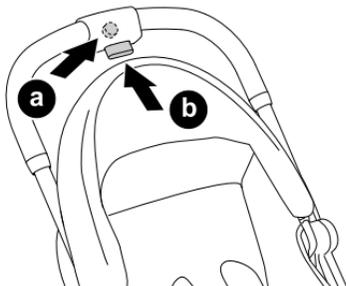
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを後側に閉じてからたたんでください。
キャノピーが破損するおそれがあります。



① ブレーキペダルの左側をカチッと音がするまで足で踏みブレーキをかけ、シートのリクライニングを起こします。



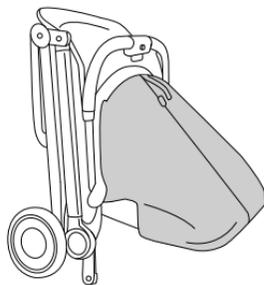
② キャノピーを閉じます。



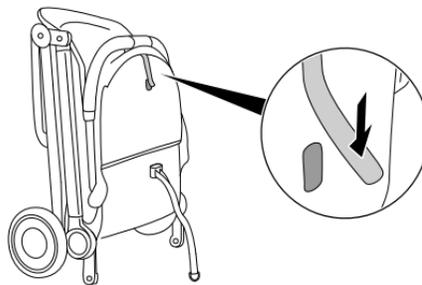
③ ハンドルを持ち開閉ボタンを押しながら (●)、フレームを進行方向に傾け、フレームロックを解除します (●)。

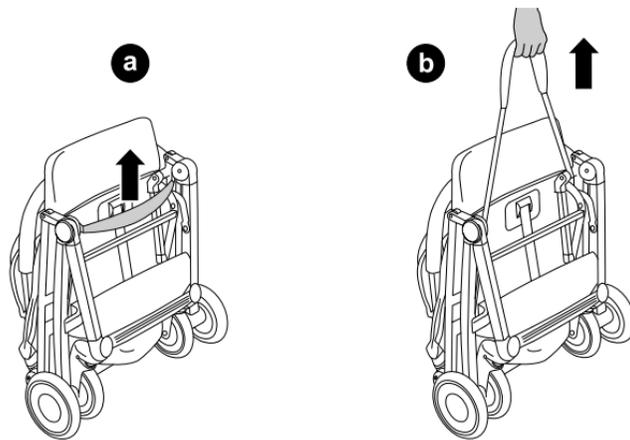


④ ハンドルを下方向へ押し下げます。



⑤ バックレスト部分を面テープで止めて固定します。





⑥ ストローラーを持ち運ぶ時は、キャリーストラップを引き上げ(●)、持ち上げてください(●)。

5点式安全ベルトをつかう

警告

乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかりと固定してください。

お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかりと保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。

適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

注意

乗車時、荷物積載時の注意事項

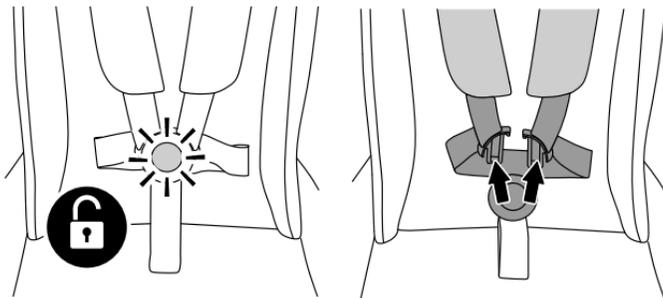
- 5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子様の様子を注意し、お子様が5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。

POINT!

ベルトがバックルに正しく装着されていることを確認してください。

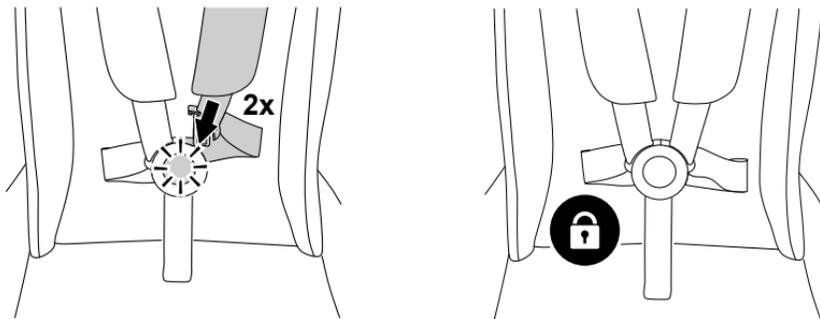
5点式安全ベルトをはずす

① バックルの中央にある解除ボタンを押してははずします。

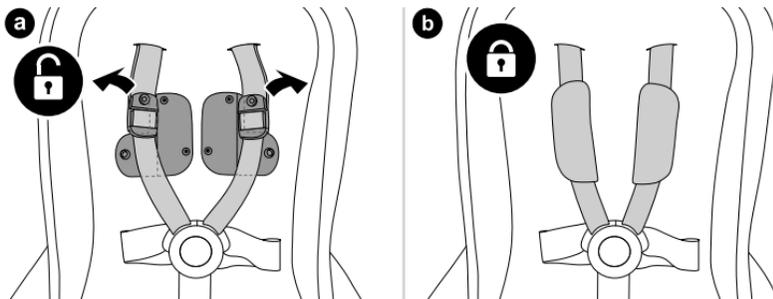


5点式安全ベルトを装着する

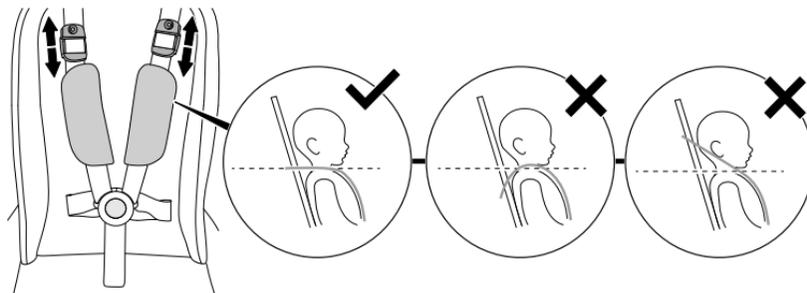
① 左右のベルトの差し込みタンクを片方ずつバックルに、カチッとまで差し込みます。



肩ベルトの高さを調節する

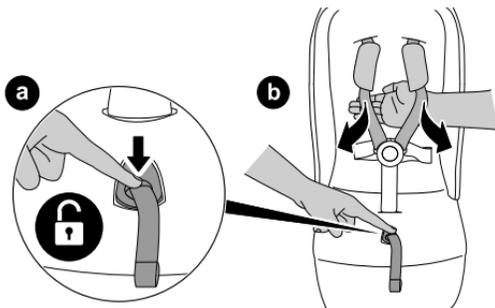


- ① 片側2箇所(左右4箇所)のスナップボタンを留めると、左右の肩ベルトパッドが固定されます。スナップボタンが肩ベルトの外側にくるように左右の肩ベルトパッドを配置してください。

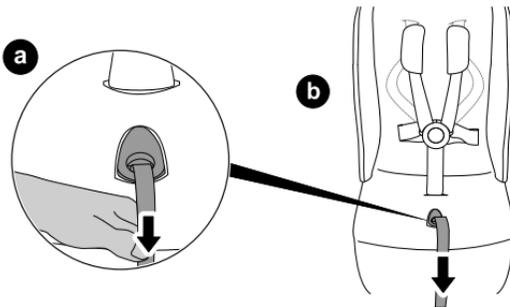


- ② 肩ベルト調節ラダーバックルを上下にスライドさせ、バックルの下側がお子さまの肩の高さに位置するように、肩ベルトバックルの高さを調節します。

ベルトの長さを調節する



① アジャストベルト調節ボタンを押しながら**(a)**、肩ベルトを矢印の方向に引っ張ると肩ベルトが緩みます。**(b)**



② アジャストベルトを矢印の方向に引っ張ると**(a)**、肩ベルトが締まります。**(b)**

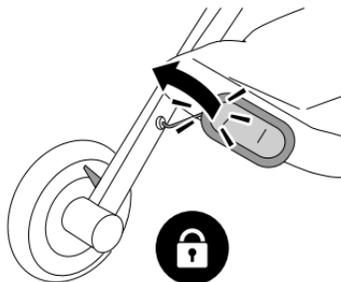
後輪にブレーキをかける

警告

使用時の注意事項

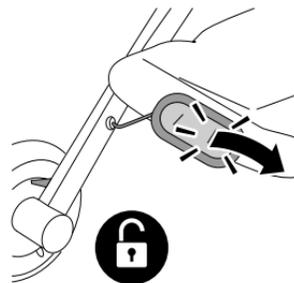
- ご使用前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。
傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

後輪ブレーキペダルを左右に踏むことで、左右両輪にブレーキを「かける」「解除する」ができます。



【ブレーキをかける】

ブレーキペダルの左側を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。
※ブレーキをかけた後は、必ずストローラーを押して動かないことを確認してください。



【ブレーキを解除する】

ブレーキペダルの右側を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。

ホイールを取りはずす

警告

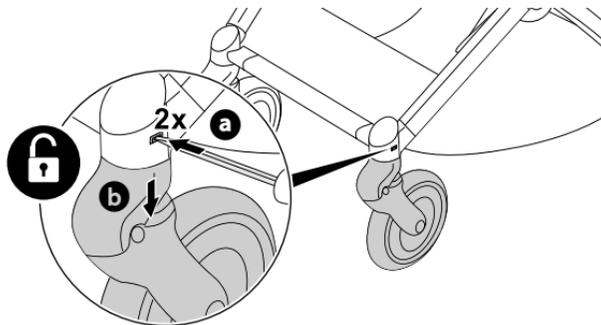
パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

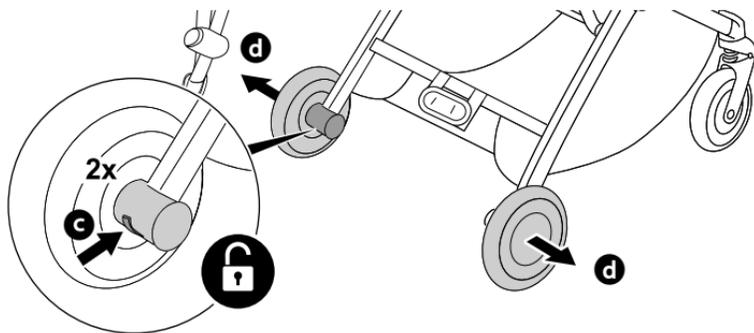
注意

パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。



- ① 前輪フレームの内側にある「前輪取りはずしボタン」を先の細いマイナスドライバーなどを使用して押しながら (a)、矢印の方向に前輪を引きぬきます (b)。



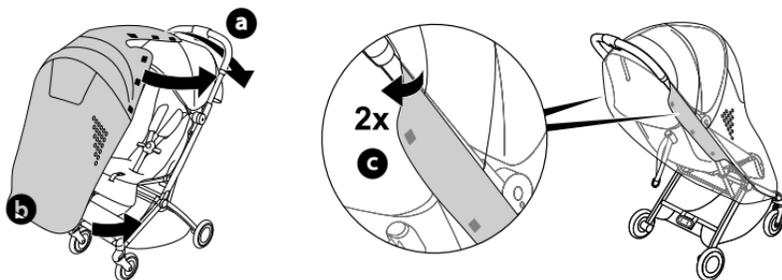
- ② 後輪フレームの内側にある「後輪取りはずしボタン」を押しながら(c)、矢印の方向に後輪を引きぬきます(d)。

レインカバー（別売）をつかう

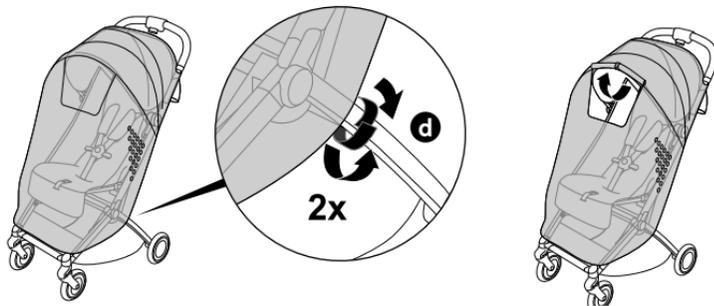
警告

パーツ・アクセサリー使用時の注意事項

- 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリー以外のものは使用しないでください。
窓息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- 晴天時や気温の高いときは、レインカバー（別売）を使用しないでください。
お子様が熱中症になるおそれがあります。
- レインカバー（別売）を使用するときは、キャノピーを広げて正しく装着してください。
レインカバーがお子様の顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- レインカバー（別売）を使用するときは、着脱の時ははじめ、レインカバー（別売）がお子様の顔にかからないようにしてください。
- レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- 強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、十分にご注意ください。
ストローラーがあおられて転倒しお子様がケガをしたり、レインカバーがお子様の顔にかかり窒息するおそれがあります。



- ① キャンピーを覆うようにレインカバーを被せ**(a)**、レッグレストを一番下まで下げて、レインカバーをかけます**(b)**。
- ② 面ファスナーを閉じ、ハンドルに固定します**(c)**。(左右2箇所)



- ④ レインカバー下部の面ファスナーでフレームとレインカバーを固定します**(d)**。(左右2箇所)
- ⑤ レインカバーのウィンドーを巻き上げたり、下ろしたりすることで開閉できます**(e)**。

バンパーバー（別売）をつかう

警告

使用時の注意事項

- バンパーバー（別売）やベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバー（別売）を取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。

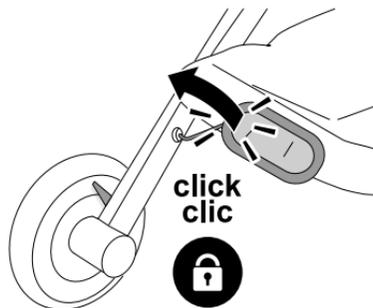
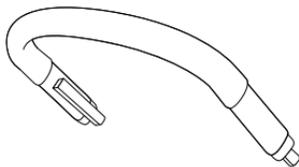
注意

開閉時の注意事項

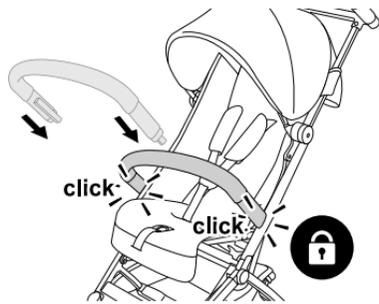
- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください
ストローラーが破損するおそれがあります。

パーツ・アクセサリー使用時の注意事項

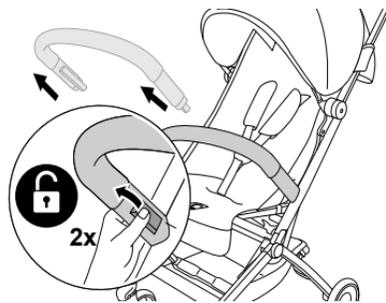
- バンパーバー（別売）に強い力を加えたり、荷重をかけすぎないでください
バンパーバーが変形・破損し、怪我につながる恐れがあります。



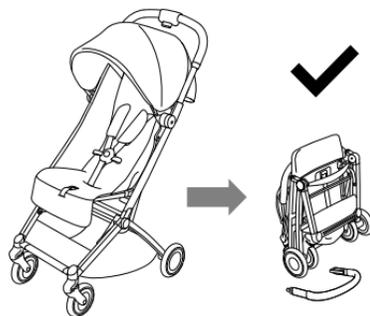
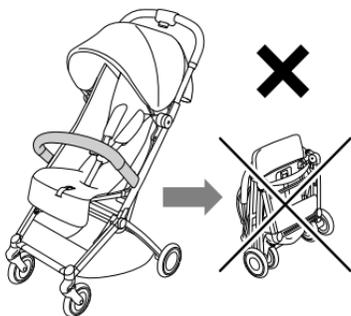
① ブレーキをかけます。（P.34参照）



② バンパーバー（別売）をフレームのバンパーバーホールに、カチッと音がするまで差し込みます。（左右）



③ バンパーバー（別売）内側のリリースボタンを押しながら、バンパーバーを抜き、取りはずします。（左右）



④ ストローラーを折りたたむときは、必ずバンパーバーを取りはずしてください。

点検について

警告

その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子さまや使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行わないでください。
製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

日々の点検

本製品をお使いになる前には、以下の点検を行ってください。

- パーツ、ボルト、ナット、リベット等にゆみや破損がないか。
- ホイールが消耗していないか。
- フレームロック、後輪ブレーキ等の安全装置が正しく作動するか。

お手入れ方法

警告

その他の注意事項

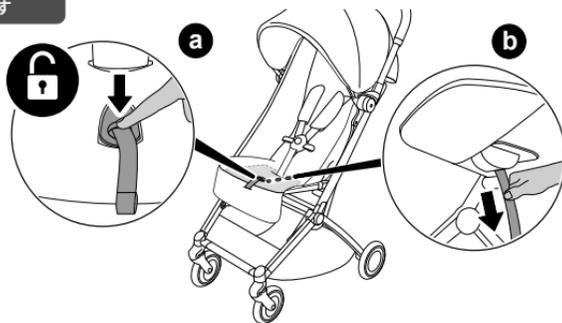
- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつけるときは、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。
- シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。

注意

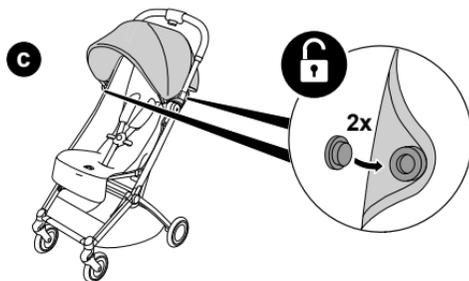
その他の注意事項

- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。
お客様がケガをしたり、シートカバーや取り付け部分が破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。
- シートやキャンピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。
カビなどが発生すると、お客様の健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- シートカバーを洗濯をするときは、背板パネルを抜き取ってから行ってください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。

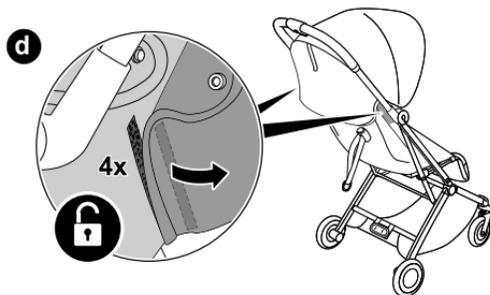
キャノピーを取りはずす



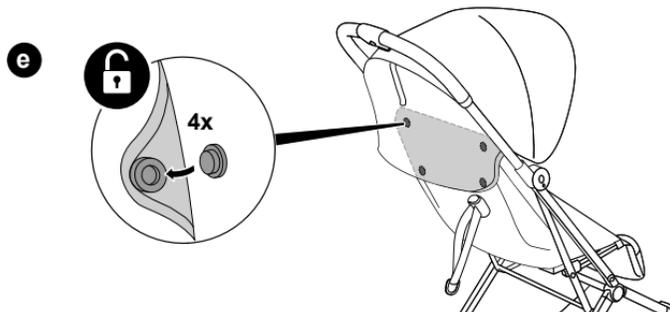
- ① アジャストベルト調節ボタンを押し (a)。座面の裏側からアジャストベルトを矢印の方向に抜き出します (b)。



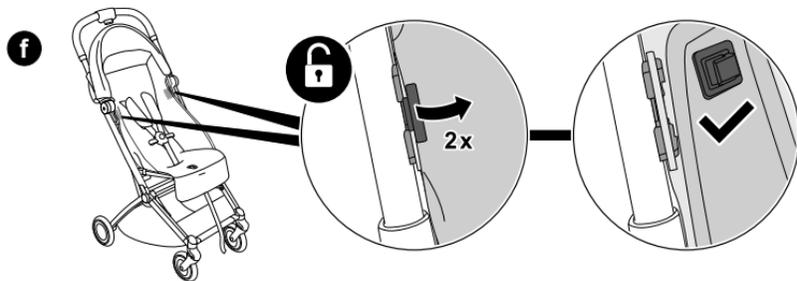
- ② 上図のスナップボタンを取りはずします (c)。(左右2箇所)



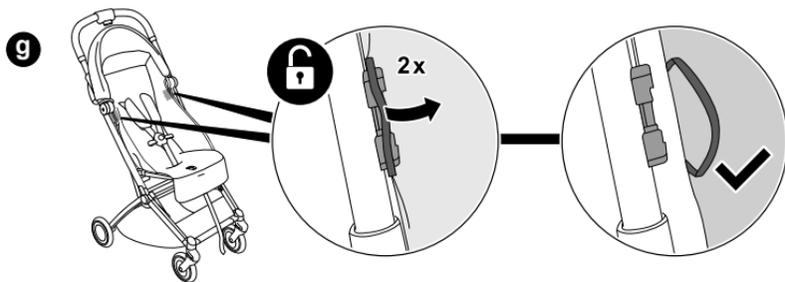
③ 上図の面テープをはずします(**d**)。(左右2箇所)



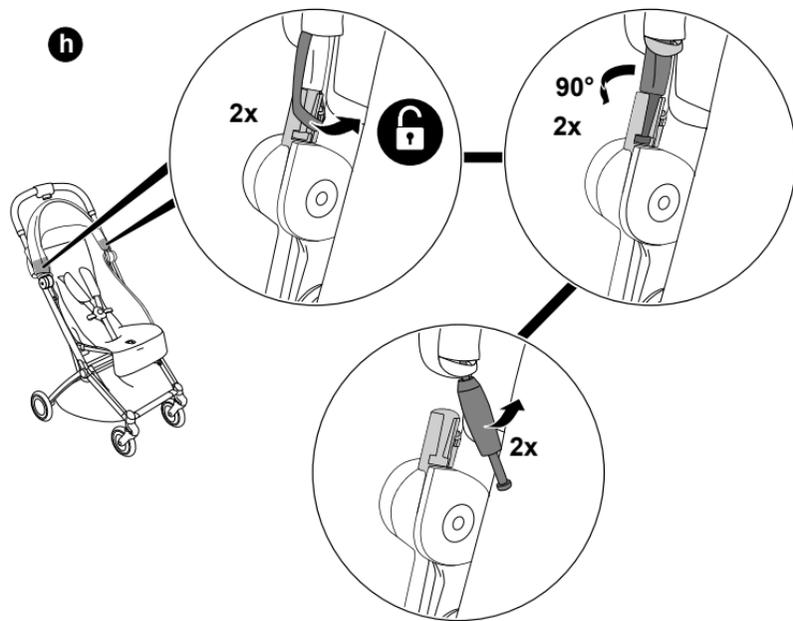
④ バックレスト裏側のスナップボタンを取りはずします(**e**)。(全4箇所)



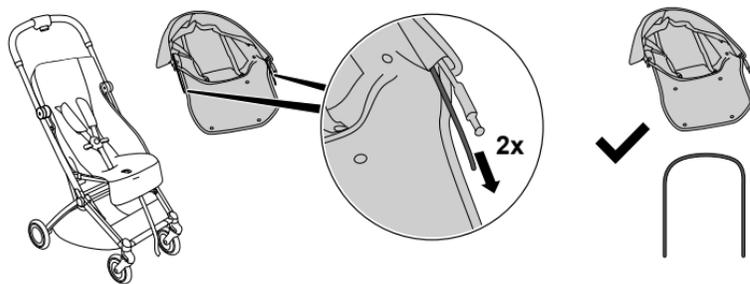
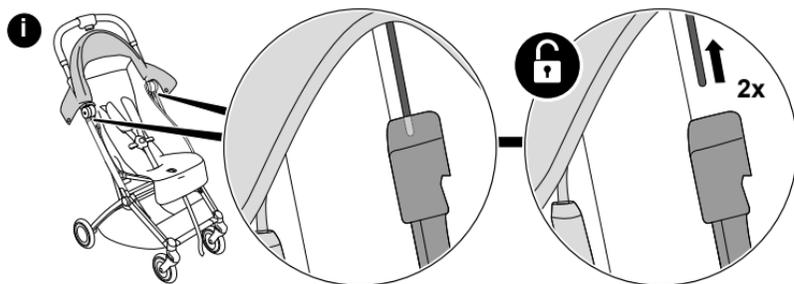
⑤ 上図のジョイントパーツを背面から前方へ押し出しはしません(**f**)。(左右2箇所)



⑥ フレーム側のジョイントパーツに掛かっている紐をはずします(**g**)。(左右2箇所)

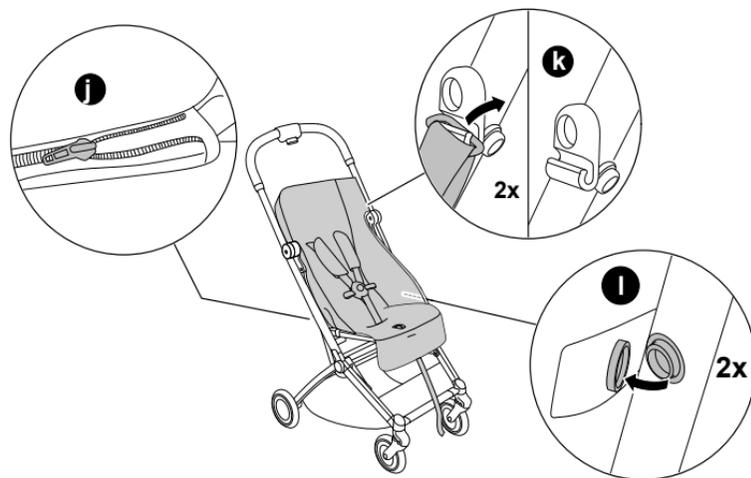


⑦ 上図の手順で前方のキャンピー芯をキャンピーアダプターから取りはずします(⑥)。

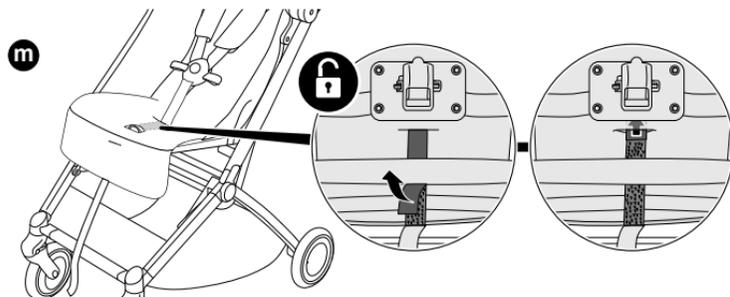


⑧ 後方のキャンピー芯をフレームからはずし(●) (左右2箇所)、キャンピーファブリックから抜き取ります。

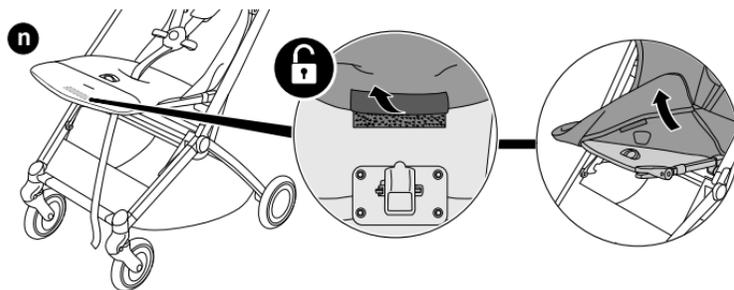
シートカバーを取りはずす



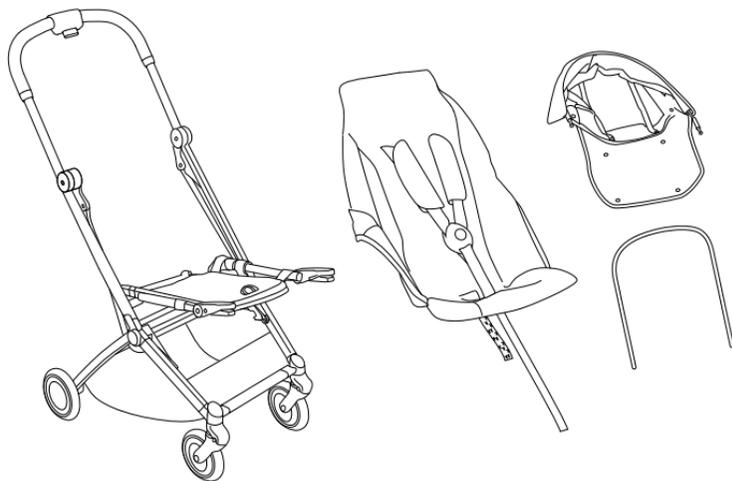
- ⑨ シート座面の裏側にあるシートカバーのファスナーをはずします(❶)。シートとフレームのジョイントフックをはずします(❷)。(左右2箇所)
上図のスナップボタンをはずします(❸)。(左右2箇所)



⑩ シート座面の裏側にある面テープをはずします (m)。



⑪ フットレスト裏側の面テープをはずして、フットレスト部分のファブリックを取りはずします (n)。



⑫ フレームから上図のパーツをとりはずことができます。

シートカバーを洗濯する

- 洗濯をするときは、必ずシートカバー背面の面ファスナーを開き、背板パネルを抜き取ってから行ってください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。
- 洗濯用ネットに入れて、薄めた中性洗剤を使用して、液温 30℃以下でそれぞれを単独で弱洗いしてください。
- 脱水後すぐに形を整えて、日陰でつり干しをしてください。

汚れを拭き取る

- ロックと回転メカニズムを搭載した部分（ホイール、後輪ブレーキなど）に、定期的にテフロン系やシリコン系の速乾潤滑剤を少量塗布してください。その他の潤滑剤・グリースは、土やほこりを呼び寄せ、動きを妨げるおそれがあるため使用しないでください。
- フレームは、中性洗剤を含んだスポンジや柔らかい布で拭いたのち、濡らしてよく絞った布などでよく洗剤を拭き落とししてから完全に乾かしてください。研磨剤を使用しないでください。
- 海水などの塩水がかかったり、塩水に浸かった場合には、真水でよく洗い流してください。

保管する

⚠ 警告

その他の注意事項

- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子さまやお客様がヤケドをしたり、樹脂部分に変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注意

その他の注意事項

- シートやキャノピーは、濡れた状態でたんだり、保管しないでください。

カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

- 本製品を保管するときは、直射日光や雨風が当たらない場所に保管してください。
- 本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

廃棄する

- 本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体のきまりに従って廃棄してください。

お問い合わせ

本製品の使用方法や修理、パーツ販売について質問がある場合は、取扱店舗または弊社カスタマーセンター (info@cybex-japan.com) へ、次の情報をお手元にご用意いただきお問い合わせください。

※ 製品に関するその他のご質問については、弊社 HP でもご確認ください。 www.cybex-online.com

- シリアル番号
- 製品名
- お買い上げ年月日
- お子さまの月齢、体重など

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、メール又はチャットにてサポートいたします。

<チャット QR コード>



保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、正規販売店からのご購入日より2年間保証されます。

製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2. 「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記3.の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用された場合。
6. 次の除外事項に抵触しない場合。
 - a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
 - b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。

c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。

d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等

e. 製造者以外の手による改造がなされている場合

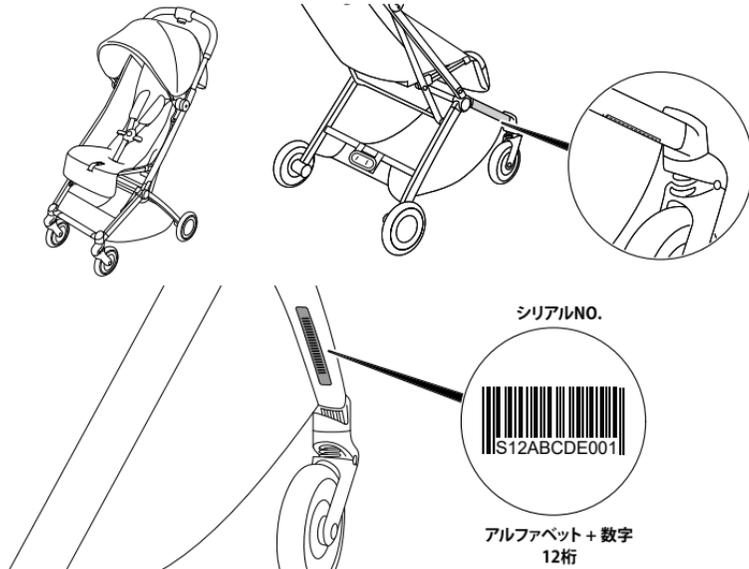
f. 本製品に取りつけたサイベックス社純正以外のアクセサリに起因する故障や破損

注意

- 1) 当保証は日本国内でのみ有効です。
- 2) 製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。
- 3) 製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合がございます。

ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。以下QRコードからユーザー登録サイト「My CYBEX」にアクセスの上必要事項をご入力ください。



ユーザー登録のお願い

保証書	製品名	CYBEX ORFEO				
	★ご購入日	年	月	日	保証期間	ご購入日より2年間
	お客様情報				★販売店スタンプ	
	お名前				店名・住所・電話番号	
ご住所 〒						
電話番号						

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。

<チャット QR コード>



ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは
こちらから

<ユーザー登録サイト>



輸入元 / 日本国内総代理店

CTPJAPAN株式会社

〒150-8512

東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15階

info@cybex-japan.com

CY_172_0046_A0123